

ムスリムはお互いの希望である

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

...وَلَا تَأْسُوا مِنْ رُوحِ اللَّهِ...

وَقَالَ رَسُولُ اللَّهِ صَلَّى اللَّهُ عَلَيْهِ وَسَلَّمَ:

اللَّهُمَّ أَسْلَمْتُ وَجْهِي إِلَيْكَ، وَفَوَّضْتُ أَمْرِي إِلَيْكَ،

وَأَلْجَأْتُ ظَهْرِي إِلَيْكَ رَغْبَةً وَرَهْبَةً إِلَيْكَ.

親愛なる信仰者の皆様！

全能の主 swt は、人生の導きである聖クルアーンの中で **وَلَا تَأْسُوا مِنْ رُوحِ اللَّهِ** 「アッラーの[慈悲の]息吹に絶望してはならない。」ⁱ と告げておられます。実際に、アッラーswt を信じ、アッラーswt に避難を求める信仰者の心には、絶望が入り込む余地はありません。なんととっても、希望こそが人を生かすのです。良いことやうれしいことへの望みが、私たちを生かすのです。希望とは、現実からの逃避のことではありません。むしろ、希望とは完全な服従をもってアッラーに頼り、忍耐をなくさず、知恵を受け入れることです。過去の悲しみを忘れず、たくましく立ち上がり、より良い未来に向けて努力することです。たとえどれほど大きな悩みがあろうと、たとえどれほど多くの問題があろうと、世界の唯一の創造主である私たちの主 swt の慈悲と赦しに避難を求めることです。全知にして全能のお方である主 swt の御恵みと慈悲によって息をし、平安となぐさめを得ることです。

親愛なるムスリムの皆様！

ムスリムは、アッラー、同じ預言者、同じ啓典、そして同じキブラに向かう者同士、お互いにとっての希望です。ムスリムなら誰もが、兄弟、姉妹の苦しみを自分自身の苦しみとみなします。兄弟、姉妹の悲しみを自分自身の悲しみとみなします。こうした意識をもって、苦しんでいる兄弟、姉妹に寄り添うのです。悩みを抱えた兄弟、姉妹の魂に触れ、傷ついた心をいやします。兄弟、姉妹から託された身寄りのない子どもたちに手を差し伸べ、助け、保護者となるのです。

親愛なる兄弟、姉妹の皆様！

私たちは、暗い夜の後には明るい朝が来ると信じています。すべての問題は、アッラーswt の許しによっていつかは終わりを迎えます。**حَسْبُنَا اللَّهُ وَنِعْمَ الْوَكِيلُ ، نِعْمَ الْمَوْلَى وَنِعْمَ النَّصِيرُ** 「私たちに、アッラーだけで十分。執りしきる者として、かの御方はもっともすぐれている」「なんとすばらしい庇護者だろうか。なんとすばらしい援助者だろうか」ⁱⁱ と唱えることで困難に耐え、アッラーswt に対する愛と信頼の強さによってしっかりと立つ人びとも、インシャアッラー、困難な日々を乗り越えることでしょう。信仰がもつめる希望と信頼、団結と連帯、愛と誠実さをしっかりと保ち続けましょう。

本日のホットバを、私たちの預言者ﷺが教えてくれた次の祈りをもって終わります。「アッラーよ。私たちは自分の顔をあなたに向けました。自分のことをあなたに委ねました。あなたをもとめ、あなたへの畏れをもって、あなただけにすがります。」ⁱⁱⁱ

ⁱ Yusuf 12/87.

ⁱⁱ Al-i 'Imran, 3/173; Anfal, 8/40.

ⁱⁱⁱ Bukhari, Wudu', 75.